

和水町消防出初式が盛大に開催!

平成22年

和水町 消防出初式

1月10日(日)、菊水中学校グラウンドで、平成22年和水町消防出初式が開催されました。高岡成輔団長率いる「380人」の消防団員は、通常点検、分列行進、玉落とし放水競技などを規律正しく勇壮に行いました。

また、昨年4月から消防団活動を行っている女性消防団員にとっては初めての出初式となりましたが、本番に向けて訓練を重ねた成果もあり、堂々たる通常点検・分列行進を披露し式典を盛り上げました。

そして、春富保育園とあおば保育園の幼年消防クラブによるかわいらしい演技もあり、出初式に華を添えていただきました。

なお、これまでの功績を讃え、今年も多く消防団員が表彰されました。表彰者と競技結果は次のとおりです。(敬称略)

年間優秀分団の部

- 最優秀分団 **第4分団**
2位 **第3分団**
3位 **第2分団**

年末警戒報告の部

- 1位 **第1分団第4部(大江田・藤田・前原・中央団地)**
2位 **第3分団第3部(下津原東・下津原菘田・下津原中・下津原西)**
2位 **第4分団第1部(内田・長小田・下久井原・上久井原)**
4位 **第2分団第1部(用木・萩原)**
5位 **第3分団第1部(久米野・岩尻・志口永)**

通常点検の部

- 1位 **第4分団**
2位 **第3分団**
3位 **第1分団**

玉落とし放水競技の部

- 1位 **第1分団**
2位 **第3分団**
3位 **第2分団**



平成22年 和水町消防出初式表彰者

日本消防協会 功績章

階級	氏名
副団長	竹下庄太郎

熊本県知事 永年勤続功労章(勤続25年以上の優良団員)

分団	階級	氏名
4分団	分団長	隈部 啓司
5分団	部長	浦部 博隆
6分団	団員	古川 健一
6分団	団員	福山 賢誠
7分団	団員	高木 浩昭
6分団	団員	竹下 幸宏
4分団	団員	岡崎 政義

熊本県消防協会 功績章(勤続20年以上の団員)

分団	階級	氏名
1分団	部長	中山 和之
1分団	部長	浦田 英治
1分団	団員	石原 誠也
3分団	団員	坂本 誠
5分団	団員	豆塚 三明
6分団	団員	竹隈 誠也
6分団	団員	竹隈 栄樹
6分団	団員	野中 勝
6分団	団員	徳永 宏
6分団	団員	末永 雅博

熊本県消防協会 勤績章(勤続15年以上の団員)

分団	階級	氏名
6分団	部長	本田 茂
1分団	団員	藤田 考史
1分団	団員	満永 昌弥
1分団	部長	中山 寛久
1分団	団員	赤星 成一
1分団	団員	米崎 誠
2分団	団員	松石 淳
2分団	団員	中峰 弘信
2分団	団員	吉田 智
3分団	団員	松村 秀徳
3分団	団員	野口 弘則
3分団	団員	有働 幸一
4分団	団員	坂本 靖臣
5分団	団員	豆塚 晃喜
5分団	団員	平 和則
5分団	団員	鍋島 保徳
6分団	団員	石井 一郎
6分団	団員	青木 幸則
6分団	団員	竹村 貴昭
6分団	団員	洲上 浩和
7分団	団員	金栗 知幸
7分団	団員	石井 進
7分団	団員	柿原 勝
7分団	団員	庄山 直紀
7分団	団員	霧 秀和

熊本県消防協会 玉名郡支部長表彰(勤続15年未満の優良団員)

分団	階級	氏名
5分団	団員	松尾 義徳
1分団	団員	盛田 真生
1分団	団員	石原 佳幸
2分団	団員	池田 誠
3分団	団員	田上 光智
4分団	団員	深草 健夫
4分団	団員	福田 撰
6分団	団員	熊添 展久
7分団	団員	高島 努

和水町消防団 団長表彰(勤続15年未満の優良団員)

分団	階級	氏名
1分団	団員	坂口 武士
2分団	団員	小林 直哉
3分団	団員	石原 悠生
4分団	団員	内田 善貴
5分団	団員	牛島慎太郎
6分団	団員	内原 雪利
7分団	団員	大塚 寛治

- 第1分団** 菊水中央小学校区管轄
第2分団 菊水南小学校区管轄
第3分団 菊水東小学校区管轄
第4分団 菊水西小学校区管轄
第5分団 緑小学校区管轄
第6分団 神尾小学校区管轄
第7分団 春富小学校区管轄





肥後民家村



和

水町では、肥後民家村の古民家や野外ステージなどを活用して体験教室やイベントなどがされる人を募集しています。

築300年からなる古民家旧布施家住宅は、上杉謙信公重臣ゆかりの家として栄えた豪農の住宅で、新潟県から肥後民家村に移築復元されたものです。雪深い地方独特の造りや十四室からなる日本間、広い庭、格式高い重厚な雰囲気の家全体から感じ取ることが出来ます。その古民家の一角に昨年9月1日から能面工房「嘉祥苑」がオープンしました。

能面職人の野村さんにお話を伺いました。

「肥後民家村で能面工房を営む前は、山鹿市で能面工房を営んでいました。以前、小林美術館で能面展を開催しました。その際、肥後民家村の豊かな自然と古民家のたがずまに魅了されて、ここで能面

工房を営みたいと思いい、町に相談した次第です」。

世界遺産にも指定されている「能楽」。

能楽とは、古典芸能のひとつで、笛やつづみや太鼓のはやしに合わせて謡曲をうたいながら演じるもので、その際に演じる人が付ける面を「能面」といいます。嘉祥苑では、この能面の展示のみでなく、作る（打つ）教室も行われています。現在、6人の生徒さんがいらつしやいます。この日も、野村さん同様に、肥後民家村と能面の魅力にひかれた生徒さんが能面打ちをされていました。

「作りやすい発砲スチロールのような新素材を使って気軽に楽しむことのできる能面づくりから、檜を使った本格的な能面づくりができます。その他にも木材を削って家紋づ

能面職人



野村 琉堂 さん

くり教室もしています。最近、竹を使った花瓶づくり教室も始めました。能面も家紋も観賞用としてご家庭に飾られてはどうでしょうか。また、将来は、全国から能面を公募してコンテストを開催したいと思っています」と、能面づくりのみでなく新しい分野にもチャレンジされている野村さん。

なかなか体験することのできない能面工房が加わったことで、またひとつ肥後民家村の魅力が増えたのではないのでしょうか。



能面教室(要予約)

営業日 火曜日から日曜日 午前11時から午後4時まで

料金

能面作り教室

・作りやすい材料を使った基本の能面作り(週1回)1ヶ月5,500円

・檜を使った本格的な能面作り(週1回)1ヶ月7,500円

・家紋作り教室(週1回)1ヶ月3,500円

※材料代等は別途いただきます。

問い合わせ先 0800・1766・6769(野村まで)